



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和6年4月1日
 企業・団体名 社会福祉法人 萬葉の杜福祉会
 代表者名 理事長 松谷 三和

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

- 1 取組み期間 令和 3年7月11日（宣言日）～令和6年3月31日
- 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 スタッフが長く働きやすい職場環境を創る。</p> <p>【実施状況】 * 子育てを支援し、スタッフが子供の用事や送迎に合わせて、職務中の外出を自由にしている。 子(孫)育て中のスタッフの公休はできるだけ、土日を中心にシフトを組んでいる。 * 全スタッフは身体の健康診断を年1回以上、リーダー層は心の健康のためカウンセリングを年2回行っている。また、(希望する)スタッフは、令和6年11月末までに、7回目のコロナワクチン接種を完了できるように取り組んだ。 * 高齢スタッフには、わかりやすい言葉で業務伝達を行い、働き続けられる環境を整えている。 * スタッフへの協力を得て、病気や障害を持つスタッフには業務内容の工夫を行っている。</p>
2	<p>【目標】 質の高い福祉サービス提供のため公欲的学びを止めない。</p> <p>【実施状況】 * 福祉業界発展とサービスの質向上のため、9割以上のスタッフが、OJT・OFF-JTに参加した。年1回の全体研修では、「人生を良くする働き方」をテーマにして、ポジティブ心理学の一部を学び好評だった。 * 中国浙江省 連携企業のスタッフが、日本の介護を学ぶために訪問され、日本の自立型・地域密着型介護についてスタッフと一緒に学んだ。 * スタッフの資格取得に向けた支援を実施している(研修費の補助、勤務の配慮等)。3月25日に2名が介護福祉士の資格を取得した。 * 家族介護教室(腰痛予防)を実施し、地域の方との学び交流を行った。</p>
3	<p>【目標】 廃棄物ロスのゼロを目指す。</p> <p>【実施状況】 * 災害用備蓄食材の賞味期限が近い物については、献立に創意工夫して盛り込んで廃棄を防いだ。 * 1月1日の能登半島地震では、賞味期限が近い物から活用した。 * 月1回、委託先の給食会社と、人気のあるメニュー、人気のないメニューを確認して廃棄物削減に取り組んだ。 * 紙パッドの廃棄が少なくて済むように、夜間4～5枚使用していた利用者様には、吸収量が多いパッドを1枚だけ使用することに挑戦している。</p>

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。